

陽光学院

川崎市中原区木月 2-2-28

<http://www.yokogakuin.co.jp/>

陽光通信

平成 24 年 2 月号

Tel : 044-433-2553

Fax : 044-411-5675

緊急連絡先 : 090-4126-4352

漢字テストの持つ力

先日、東京と神奈川を中心に活動している塾関連企業の方からインタビューを受ける機会があった。陽光の成り立ちから僕の大学時代の話まで、いろんな話になったんだけど、おもしろかったのは「菅野先生は授業で何を大切にしていますか？」という質問に対して、僕が「漢字テストですね」って答えたとき。インタビュワーの方はちょっとビックリしていたよ。きっと「国語のおもしろさ」とか「読解のテクニク」なんて答えを期待していたんだろうね。でも僕の答えは「漢字テスト」。もちろん、そのあと理由を話したらとても納得してくれた。僕の場合、漢字テストは漢字を覚えてもらうためだけのものじゃない。今後のすべてに大きな影響を与える「勉強のやり方」を身につけてもらうためにもやっているんだ。

中学生の国語はいつも漢字テストから始まる。家で練習してきて、授業の最初にテスト。クラスによって多少の違いはあるけれど、基本は20問ずつだね。出る問題は前もってわかっているから、練習してくればみんな満点をとれるはず。ただ、なかなかそうはならない。

・練習の時点で間違えて覚えてしまう子 / ・書き忘れや、書き過ぎがある子

・字が雑で×になる子 / ・書いただけで満足してしまい、覚えていない子

・復習しないのでテストの時には忘れている子 / ・家で練習してくる習慣がない子

こういった子は「勉強のやり方」がまだ身につけていないんだ。問題はそれが漢字テストだけでなく、英、数、国、理、社など勉強すべてに関係してしまうってこと。授業では分かっていたはずなのに、テストでは思ったように点数がとれない。がんばって授業をうけているのに、なかなか結果につながらないんだ。

じゃあ「勉強のやり方」を身につけるにはどうすればいいのか？ その答えが漢字テストで満点を取ることにたつた20問の漢字テストだけれど、満点を取り続けるためには正しいやり方で努力を続ける必要がある。できる子ほどノートにしっかり練習し、自分でチェックし、テストでのミスに細心の注意をはらっているよ。多摩や横浜緑ヶ丘、神奈川総合といった上位校に合格する子は、間違いなく漢字テストでは満点を取り続ける。3年間で250回以上の漢字テスト。彼らはそのすべてに正しいやり方で努力を注ぐ。何度もくりかえすうちに、やり方は磨かれて精度が増し、スピードも上がっていく。受験が近づいてきたころ、彼らの体には磨き抜かれた自分なりの「勉強のやり方」が完全に染みこんでいる。これはかけがえのない、決して折れることのない武器だ。だから僕は入試の前日まで漢字テストをやる。武器は最後まで磨いておくものだからね。

たとえ君が今、勉強を苦手だと思っていなくても大丈夫。「20問の漢字テストで毎回満点」まずはこれを目指して勉強しよう。やがて変化がやってくる。さびついた歯車が動き出すときのように、最初はちょっとぎこちなくて苦労するかもしれない。でも一度まわり出せば、あとはどんどん加速していくだけ。そうなれば絶対に他の勉強にもいい影響がでてる。

「たかが漢字テストでしょ」なんて人がいたら、それは勉強のことを何にも知らない人だ。「分かってないね」って笑ってあげよう。漢字テストの持つ力はとんでもなく大きい。その子の人生を変えてしまうほどにね。次の漢字テスト、君の満点を待っているよ。（菅野）

小3

▼算数の勉強について

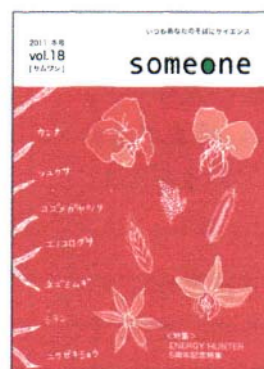
1月からはクラスの人数も増えました。授業についてはそれぞれいつも以上にがんばって取り組んでいました。立体図形の作図はこの1ヶ月でとても上手に書けるようになる子、お手本の図を見ないで書ける子も増え、相変わらずみんな夢中になっています。また、3年生のまとめと文章題では、それぞれの弱点を再発見し個別に説明できる時間になりました。文章題はどの子もずいぶんと問題を解き進めることができていたのに驚いています。来月からは4年生用の文章題トライアルをすすめていきます。(奥)

▼国語の勉強について

1月の授業で作文を書きました。テキスト第28回は作文で、設定が決められています。鏡の中から宇宙人が出てくるといった設定がおもしろかったようで、みんなすごい集中力で書き進めていました。その様子を見てみると「問題を解くこと」が苦手なだけであって「文章を読んだり、書いたりすること」自体が嫌いなわけではないとわかります。これからも国語嫌いという気持ちを持たせないようにしながら、文章読解はもちろん、漢字や語い力などの基本をしっかり勉強させていきます。(池田)

今月の本棚

『someone(サムワン)』(リバネス出版 500円 ※教育機関は無料)



～内容紹介(出版社HPより)～

「someone」は、中高生をメインターゲットに、サイエンスを楽しくわかりやすく伝えるための冊子です。年に4回、8万部ずつ発行されています。

サイエンスは身の回りのあらゆるところに存在し、そこにある現象ほど興味深く魅力的で、理にかなったものはないという研究者の感覚と視点を、もっと多くの人に伝えたい——。そんな気持ちが、この雑誌の根幹にあります。科学は常に新しい発見があり、その感動を共有していける媒体。それが、リバネスが手がける科学雑誌「someone」なのです。

文系と理系、どちらを選ぶかは、人生においてかなり大きな分かれ道です。それなのに、単純な科目の好き嫌いで進路を選択してしまう子が多いのが現実です。なかには「数学が嫌いだから文系」という後ろ向きの理由で決めてしまう子もいます。ただ、そうならざるを得ない理由もわかります。文系か理系かは、多くの場合高校2年に上がる時点で決めなければいけません。中学卒業後たった1年足らず。それで「将来の道を2択で選んで」と言われても、普通は困ってしまいますよね。その結果、「数学が好きか嫌い」なんて理由で決めてしまうのです。アメリカの場合は大学入学時点では文系と理系の区別がありません。日本とは違い、学生は入学後に自分の専攻を決めていきます。それも自分の興味のある授業を取りながら、自分に合った道を探しながらです。

それでは、日本の子どもたちはどうすればいいのか。結局はできるだけ多くの情報に触れて、自分が文系と理系どちらに魅力を感じるのかを判断するしかありません。その材料として今回通信に同封した『someone』はピッタリだと思います。科学的な内容の記事はもちろん、実際の大学の研究室とそこで研究している教授や学生の写真や生の声がふんだんに掲載されています。「へー、けっこう女の人もいるんだ」「せまいけど、何だか楽しそうだな」それが理系への入り口になるかもしれません。こんな素晴らしい冊子を無料で提供してくれるリバネス出版さんには、本当に感謝です。季刊ですので年4回のお届け予定となります。次号もお楽しみに！(菅野)

ヘリオス

1. 後期期末テスト対策(中1・中2)

◇日程 テスト2週間前～テスト終了まで

▼後期期末テスト予定(中1・中2)

①日吉 2/13(月)・14(火)

②東橘 2/20(月)・21(火)

③今井 2/22(水)・23(木)・24(金)

④井田 2/23(木)・24(金)

⑤住吉 2/24(金)・27(月)

今回もテスト直前の土曜日・日曜日には特別授業を行います。特別授業の詳しい日程や時間割は子ども達に配布いたします。

2. ピラミッドテスト(小学部)

◇日程 4LA…2/28(火) 4LB…2/27(月)

5LA…2/28(火) 5LB…2/29(水)

6LA…2/28(火) 6LB…2/29(水)

3. 高校準備講座(中3)

◇日程 2/21(火)～3月下旬まで 全9回

詳細は先日お送りいたしました『高校準備講座のご案内』をご覧ください。

4. 新中1準備講座(小6)

◇日程 6LA…3/2(金) 6LB…3/5(月)

小学校卒業が近づいてきました。小6のみんなもいよいよ中学生です。そこでヘリオスでは3/2(金)から「新中1準備講座」として各教科、小学校のまとめと中学校の先取り学習をスタートします。特に算数は数学のテキストを新たに配布し、中学最初の単元である「正負の数」を授業していきます。※曜日・時間割の変更はありません。

今月の宿題&小テスト 達成状況優秀者

◇小学部

▼通常の宿題 (90%以上で掲載)

井田寧音 100% 坂本裕和 100% 黒澤愛夏 100% 沼龍太 100% 高橋翔 100%

池田大哉 100% 清水美冴 100% 宮内里奈 100% 田村桃子 100%

▼東計算 (90%以上で掲載) ※今月は 20 枚で 100%

上原健太 143% 井田寧音 127% 坂本裕和 537% 紅林真衣 218% 小室柚子 108%

沼龍太 192% 池内菜緒 233% 清水美冴 113% 河野真帆 158% 本汐音 103%

◇中学部 (宿題・漢字&単語小テスト 計 90%以上で掲載)

高津礼央 93% 岩崎幹大 95% 林宗輝 93% 青木彩実 100% 山室宏貴 90%

鈴木彩水 100% 宮下佳大 94% 児島和暉 90% 川口智之 90% 永田美桜 92%

今井麻優子 100% 高木詩織 96% 青木菜緒 100% 大塚桃花 100% 三本木慎吾 96%

西谷悠 100% 池上雄介 97% 松本広渡 94% 菊池瞳 100% 山崎ちさと 94%

齋藤大地 94% 嶋崎雄太 93% 祝田桃花 96% 池田みのり 96% 中野早紀子 97%

宮内玲奈 97%

▼新4年生「新カリキュラムについて」

中学受験のための勉強に入ります。飛鳥クラスで使用している四谷大塚予習シリーズがこの学年より全面改訂になりました。今までは6年の夏に全単元が終了するカリキュラムであったものを、学習内容を前倒しし、5年終了時に全単元が終了する新カリキュラムに変わりました。6年生の1年間は総復習を行う期間となるわけです。それにともない今まで5年生で勉強していた内容が、4年生の9月以降に入ってきます。4年生で学習する内容も密度が濃くなります。本格的な受験勉強の始まりです。夏期講習までの間は受験勉強に体を慣らすため、出された課題をしっかりとやり切る姿勢を身につけましょう。授業のない5日間に、東計算、東漢字、東文章題、演習問題集の基本問題を宿題としてやってきてもらいます。家でも勉強する習慣を身につけて下さい。これから受験までの3年間、共に頑張りましょう。(山崎)

▼新5年生「テストについて」

毎週土曜日の確認テストと年間5回の外部模試を受験します。確認テストの目的は3つあります。①学習効果を深めること。②お子様に合った指導や勉強方法を見つけだすこと。一人ひとりをこまかくみる授業で質問の内容や小テストの状況なども把握するようにしています。確認テストの結果と合わせて考えることで本当の理解度や定着度をチェックします。よりこまかい指導や効果的な課題をだすことができると考えています。③勉強を習慣化させること。土曜日の確認テストにむけてがんばる気持ちが芽生え、少しずつ勉強量が増えていきます。新5年生には、まずテストの目標を決めてがんばるように指導していきます。(池田)

▼新6年生「子どもが主役の受験を」

とうとう受験まで残り1年となりました。この勝負の1年間を乗り切るためには、まず子ども自身が入学したいと思える志望校を定めることが最優先です。「もう少し努力すれば入れそうだからがんばれ」と思える学校選びをしてください。子どもが中学受験へ進むレールをしいたのはお母様方です。親の気持ちとしてある程度のレベルの学校に入学してほしいと思って受験を始めたと思いますが、実際に苦しく険しい受験勉強をしていくのは子ども自身です。子どもが自主的に勉強していける環境づくりを親なり教師なりがしていくことが第一です。自分自身が望む志望校を持っている子どもは、きつい試練にも耐え抜き、教師が課す課題にも前向きに取り組んでいきます。親が望む志望校しか持てない子どもは、受験勉強に責任を持ちません。ちょっとした試練でもくじけてしまったり、あきらめてしまったりします。挙句の果てにはやりもしない宿題を親にはやったとウソまでつきます。数年前、親の期待が高すぎるあまり、それに沿うためにカンニングしてまで〇が付くことに固執し、成績のいい子を演じるようになってしまった子もありました。これはしかたのないことです。子どもが自分を守るために防衛本能を働かせただけです。それだけ受験は過酷なものなのです。しかれたレールの上のトロツコをこぐのは子ども自身です。親のためではなく、自分が行きたい中学校を受験するための努力を1年間できる環境をお母様方とともに作っていけたらと思っています。(山崎)

【合格と成長を】

今日、中学受験の初日が終わりました。
試験を終えて、塾に寄ってくれる生徒もいます。
話をして表情をみると、どの子もほっとしたような顔つきです。
この日のために、がんばってきた数年間です。

今年は、本当に一人ひとり性格も学力も全く違う8人が集まった学年です。
勉強方法も指導方法もそれぞれちがいます。
4年生から飛鳥で勉強したYさんはまじめで努力家でしたが、
もっとのびのびとした勉強のほう伸びるだろうなあという印象でした。

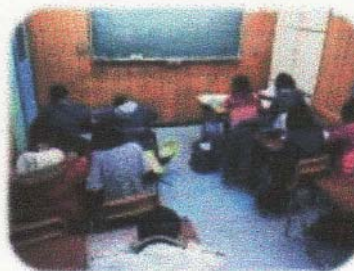
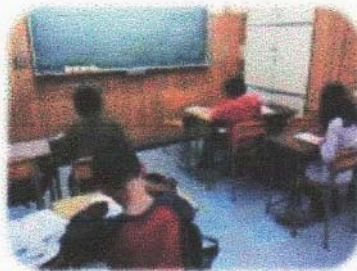
むずかしい算数に、くじけそうになったことが何度もありました。
理解できない、解けないというストレスが手にとるようにわかりました。
がんばっているからこそ、つらいのでしょう。
算数がきらいになるのは、がんばってもがんばっても解けないから。

もっと勉強しなさいという言葉では、のりこえられないと思いました。
勉強量に比例して算数ができるようになれば、もっと努力できるかもしれません。
現実がちがいます。努力が結果にあらわれにくいのです。
算数ぎらいをきっかけに、努力までしなくなっては一步も前に進みません。
ただ塾に通ってるだけ、宿題を終わらせるだけの子になってしまいます。

ムダでない勉強、身につく勉強は何か。
どういう言葉をかければ、やる気がでるのか。
彼女の良いところをいかした勉強法に変えていきました。
お母様の接し方や勉強に対する考え方もずいぶん変わったように思います。
最後の3ヶ月で、ひと伸びもふた伸びもしたYさん。
チャレンジ受験した学校に合格したことも飛び上がるほど嬉しいのですが、
この中学受験で得られたものは合格以上に価値あるものかもしれません。

どう勉強をさせるか、いかに前向きにがんばらせるか。
その大切さを強く感じた受験でした。(池田)

教室の風景



飛鳥の新5年生と新6年生の授業中の様子。
そして飛鳥の卒業生との記念写真です。
現在高3の先輩たちは、大学が決まったと報告してくれました。
他には飛鳥での受験の思い出や自分の通った学校についての話など。
今、飛鳥に通っている子たちにもよい刺激になったようです。

個別指導パソナ

現役生による学校生中継

青稜高校編

記入日H29年 1 月 18 日 学年 2 年

◇きみの第一志望

(国公立大学・早慶上智・MARCH・他4年制大学・短大&専門学校・その他)
明治

◇校則

携帯電話の校内持ち込みは (OK・禁止) 禁止
髪型は (茶髪はクラスに 3 人) (原則禁止)
スカート丈は (膝上・膝下) センチ程度まで OK
靴下は (指定・自由) 実際は膝上
かばんは (指定・自由)
靴は (指定・自由)
その他 指定校舎にある

◇中学に比べて授業の様子は

(静かで集中している・かわらない・やや騒がしい・騒がしい) 騒がしい

◇学校全体で大学受験に向けた雰囲気は

(すごくある・一部のクラスだけある・あまりない・ない)

◇大学受験へのサポート 【夏休みの補講など】

(すごくある・ある・あまりない・ない) ある

◇中学でもっとがんばっておくべきだった教科は 英語

◇青稜高校の良いところ

・先生のやる気がある。こまめに小テストがあり、常に勉強の環境がある。
・再入校生から
・再来年から校舎が新しくなる

◇青稜高校のいやなところ

・校庭がない。部活はやる気がない。
・生徒のやる気もあまりない。

◇最後に青稜高校をめざす後輩にメッセージを

勉強に特化したい人はオススメで。

パソナに通う高校生に、自分の高校についてアンケートを書いてもらいました。名付けて『現役生による学校生中継』 実際に通っている子ならではの声です。もちろん感じ方は人によってさまざまなので、ある子にとってはプラスに思えることが、ある子にとってはマイナスに思えてしまうかもしれません。「そう感じる子もいるのね」ぐらいの読み方がちょうどよいのでしょう。

ただ今回の青稜高校でいうと、「先生のやる気がある」「こまめに小テストがあり、常に勉強する環境がある」「勉強に特化したい人はオススメです」このあたりは学校全体の雰囲気として感じられるところです。今後もアンケートは続けていきます。『現役生による学校生中継』、ご家庭での学校選びの参考になればと思います。(菅野)

◇1分間クイズ

A国にあるB病院は、街中の交通事故のけが人を一手に引き受けていた。毎日のように起こる事故のせいで、病院はいつも大忙しだった。そんなある日、法律でシートベルトの着用が義務付けられた。運転手や乗客はシートベルトをつけるようになったが、事故の数は変わらなかった。そしてなぜか、病院には交通事故のけが人が今までよりも多く押し寄せるようになり、病院はもっと忙しくなってしまったそうである。なぜだろう？

答えは「四方山」のページに⇒

奥が伝える勉強のススメ

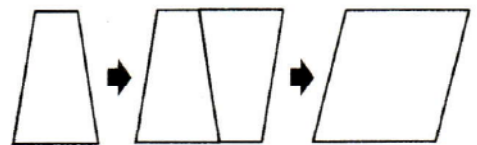
【公式のもつエピソード】

算数・数学の公式っていわれてどんなものが頭に浮かぶかな。
三角形や円の面積の求めかたや、三角形の内角の和は 180° など。
たくさん浮かんでくるといいんだけど……どうだろう？

算数の勉強はたくさんの公式を覚えることがあるからいやだって感じる子。
逆に、公式を暗記するだけだから簡単だよって考えている子。
でも算数・数学は公式を覚えることが目的ではないからね。

たしかに公式というのは、答えまで簡単に導いてくれる魔法のようなもの。
公式をたくさん暗記して計算することはもちろん悪いことじゃない。
でも暗記するだけだと、「その公式が成り立つのはなんでだろう？」
そんなふうに考えることも減ってしまうのは、少しもったいない気がするんだ。
台形の面積の公式は、「(上底+下底)×高さ」……÷2はするんだっただけかな？
こんな感じでいつも肝心なところを忘れてしまう子も多いよね。
だからこそ台形の公式がなんで『(上底+下底)×高さ÷2』になるのか
その公式のもつエピソードを知っていればなかなか忘れない。

同じ形の台形を逆さまにしてつげると、平行四辺形ができる。
平行四辺形の面積の求めかたは『底辺×高さ』
(上底+下底)は、平行四辺形の底辺になるということ。
台形を2つ使ったから最後に÷2をする。



こんな風に公式ができあがるエピソードを知っていたら、公式も頭に残りやすいよね。

次に最近授業で扱った $1+2+3+\dots+99+100$ を簡単に計算するときの解き方を紹介しよう。

数の列を逆さまにして並べていく。
上の段と下の段を縦に足していくと、
すべての答えが同じ数になる。
数の列を2列使ったから最後に÷2をする。

$$\begin{array}{cccccccccccc} 1+ & 2+ & 3+ & \cdots & + & 98+ & 99+ & 100 \\ + &) & 100+ & 99+ & 98+ & \cdots & + & 3+ & 2+ & 1 \\ \hline 101+ & 101+ & 101+ & \cdots & + & 101+ & 101+ & 101 \end{array}$$

これは数学者ガウスが幼年期に思いついたことで有名な解き方なんだけど

『(はじめの数+おわりの数)×数字の個数÷2』で求めることができる。

今回の計算では $(1+100) \times 100 \div 2 = 5050$

この計算方法に感激していた受験生 Sくんは、この計算法を駆使してたくさんの問題を解いている。

ぼくがこれを勉強したときは、このエピソードを知らずに公式を丸暗記していた。

だから何度も覚えては忘れ、その繰り返し。

Sくんはこの公式のエピソードを知って、本当の意味で公式を覚えることができたんだと思う。

すべての公式のエピソードを知ることは難しいけど、「なるほど」と思えるものがあるはず。

公式をなかなか覚えられない、覚える気にならない。

そんな子は教科書をひらいて、いつもと違った覚えかたもためしてみよう。

ぼくの授業ではできる限り、公式のエピソードも紹介していくよ。(奥)

入試情報

○私立中学校

駒込中学校(東京文京区 共学校 東京メトロ南北線本駒込下車 徒歩5分)

天和2年(1682年)駒込中学の前身である勧学講院が設立。天台宗の教えである「一隅を照らす人間の育成」を建学の理念としています。国私立、難関私大受験アドバンスコースと難関私大受験進学コースの2コース制になっています。授業は週6日制、6時限が5日、土曜日は4時限までの授業を実施。アドバンスコースでは平日に2日間7時限目に英数の授業を追加しています。アドバンスコースは高校卒業まで完全中高一貫コースになります。進学コースの上位生は高校進学時に新設の特進コースへ移ります。

駒込中の一日は午前8時25分からのSHR(朝テスト)から始まります。昼はクラス全員で給食を囲みます。7時限目が終わるのが午後4時5分、希望制の特別講習が放課後1時間あります。部活動も含め、午後5時30分には下校の準備を始めます。英語、数学ではグレード別に細分化して授業を行っていますが、それでも落ちこぼれた生徒に対しては放課後に指名補習を行います。国際理解教育として中学ではスピーチコンテスト、ハワイ短期語学研修、高校では英語キャンプ、他教科を英語で学ぶ英会話ゼミ、シンガポール修学旅行、オーストラリア・ニュージーランド中期・長期海外留学制度があります。1年間の長期留学でも、単位互換制度により留年しないで卒業が可能です。校外学習として、自然博物館見学、田植え体験、鎌倉探索、林間学校なども行っています。

昨年度(H23)の卒業生391人の進路は四年制大学へ82%、短大・専門学校が11%、浪人7%となっています。大学実績は、国公立大12名、早慶上智3名、理科大21名、MARCH33名など。元住吉駅から本駒込駅までは48分です。十分通学圏内として考えられる中学校です。飛鳥卒業生のA君は学年成績1位を獲得。サッカー部で活躍中です。(山崎)

○高等学校

公立前期&後期 実質倍率(過去3年間)

高校名	前期選抜			後期選抜		
	10年度	11年度	12年度	10年度	11年度	12年度
新城	2.26	1.71	1.92	1.36	1.28	?
住吉	2.13	2.20	1.94	1.28	1.49	?
市立橋	2.27	2.96	2.51	1.27	1.77	?
市立橋(国際)	2.11	4.00	2.84	1.05	2.25	?
市立川崎	2.38	2.28	2.42	1.29	1.37	?
市立高津	2.60	2.13	2.11	1.46	1.23	?
多摩	2.98	2.45	2.41	1.45	1.50	?
生田	2.57	2.30	2.27	1.36	1.17	?
生田東	2.24	2.21	2.00	1.30	1.34	?
菅	2.10	2.31	2.42	1.42	1.39	?
横浜翠嵐	4.70	4.44	4.04	2.14	1.78	?
横浜平沼	2.56	2.73	2.30	1.42	1.56	?
新栄	2.44	2.60	2.18	1.73	1.83	?
川和	3.46	3.37	3.52	1.64	1.59	?
神総(個性)	3.00	2.06	2.57	1.56	1.18	?
川総(科学)	3.58	2.63	2.16	2.25	1.60	?
神奈川工業	1.66	1.90	2.30	1.30	1.24	?
県立川崎	2.35	2.09	2.27	1.28	1.30	?
川商(商業)	2.06	1.69	1.71	1.25	1.00	?
横浜サイエンス	3.00	2.39	1.96	1.24	1.61	?

前期選抜が終わりました。去年の橘のように急激に倍率が上がった高校はなかったように感じます。今年はクラス数の増加により募集人数の増えた住吉、生田東、新栄などの倍率が例年より下がりました。残るは後期選抜となりますが、例年通り前期で多くの受験生の集まった学校は後期も倍率が高くなることが予想されます。

来年から入試制度が変わりますが、横浜翠嵐、多摩、川和などの上位校の競争率は当然高くなることでしょう。ちなみに今年第1期生が卒業となる横浜サイエンスフロンティアは、大学実績次第では来年度以降の入学倍率が大きく上昇するでしょう。要注目です。(奥)

スタッフ四方山(よもやま)話



楽しみながら計算の達人に

小学生がコンクール後の授業で楽しみにしていることがあります。『子どもを算数嫌いにしない本』のなかで紹介されていた「numero」という変わった名前のカードゲームです。アルツハイマー病と診断された男性が、衰えていく脳を活性化させるために作り上げたこのカードは世界中の教育現場で使われています。相手よりもたくさんカードをとるのが目的のこのゲーム。たし算、ひき算、かけ算、わり算

を頭のなかでくり返し、一度にたくさんカードをとれる方法を判断しないといけません。ぼくもおどろく見事な発想でカードをたくさんゲットする子。普段はひかえめだけど強者を何人も負かしてその日の主役になる子。みんな積極的に暗算で頭を働かせています。今後は分数や小数のカードをふやしたり、新しいルールを追加したりしていきます。お楽しみに！(奥)



効率2倍！情緒半減…

今年は厄年の僕。中高時代の友人もほぼ全員厄年(笑)。こりゃあ厄払いをしなければ、ということで川崎大師に行きました。超満員の厄除け祈願は、足を踏まれ、肩で顔を弾かれと荒行もいところ。立派なお護摩を頂いて帰りましたが、はやくも2つの福が舞い降りました。1つは偶然、奉仕人のアルバイトをしていた小学校の友人に会えたこと。2つ目は

おみくじが大吉だったこと。驚いたのはこのおみくじがなんとセルフサービス！「十一番！」と言っても誰もおらず、自分で引き出しをあけて勝手に取っていく。シュール……。でもこれで受験生のみなさんに厄をうつす心配はなくなったと思えば、行く意味は十分だったのではと思っています。奉仕人の友人も厄年じゃないかという疑問は考えないことにしました。(岸)



ダスパとポンちゃん

飼っているチワワ(ポンちゃん・メス・5歳)のせいで、わが家の床はすぐに毛だらけ。特に抜け毛の季節は、西部劇に出てくる「枯れ草が丸まったやつ」のような毛のかたまりが家中をコロコロ転がりだします。ただ、掃除機ってかけるまでがちょっとタイヘンなんですよね。つい「まだ大丈夫かな」と思ってしまって、気づいたら毛のかたまりがコロコロと……。そこで見つけたのがこの「ダスパ」。大きめの

弁当箱のような本体に持ち手の棒がついただけのシンプルなコードレス掃除機です。持ち手を傾ければスイッチオン！底のブラシが回転しながら、細かいゴミまで吸い込んでくれます。思い立ったら1秒で掃除機が使えるので、嫁さんともどもこまめに掃除するようになりました。色は赤と黒もあるのですが、ちょっとレトロな感じがする緑が気に入っています。(菅野)



1 分間クイズ: Answer

シートベルトは事故で亡くなる人を減らすのに効果を発揮しました。その結果、以前なら亡くなっていた人がシートベルトのおかげでけがですむようになり、治療で病院に来る人が増えたのです。

水平思考と呼ばれる思考方法の問題。「けが人が増えた→亡くなる人が減った」と視点を変えられたかがポイントです。

2月の予定表

※ウイングは中面をご覧ください。

		飛 鳥	ヘリオス	
日	曜		小学部	中学部
1	水	中入試のため休講		
2	木			学力テスト(1SS・2SS)
3	金			学力テスト(1T・2T)
4	土			中3サタデージム
5	日			中3日特⑧
6	月	新年度開始		
7	火			
8	水			
9	木			
10	金			
11	土	祝休		中3サタデージム
12	日			中3日特⑨
13	月			
14	火			中3SS最終授業
15	水			中3T最終授業
16	木			
17	金			
18	土	確認テスト(小5・6)Jジム		試験対策特別授業
19	日			試験対策特別授業
20	月			
21	火			高校準備講座開始(中3)
22	水			
23	木			
24	金			
25	土	確認テスト(小5・6)Jジム		試験対策特別授業
26	日			試験対策特別授業
27	月		ピラミッドテスト	
28	火		↓	
29	水			
3/1	木			
2	金			
3	土	確認テスト(小5・6)Jジム		
4	日			
5	月			
備考		土曜日は午後1時開始です。		